allcinema

王と鳥（1980）

LE ROI ET L'OISEAU

メディア 映画　アニメ
ジャンル ファンタジー　ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 87分
初公開日 2006/07/29
公開情報 クロックワークス

【キャッチコピー】
気をつけたまえ。
この国は今、罠だらけだからな。

【解説】
　フランス初の長編アニメーション映画として制作されたものの、1952年、ポール・グリモー監督の意に添わぬ形でプロデューサーが無理やり完成させ公開された「やぶにらみの暴君」。曰く付きではあったものの、作品は世界中で高い評価を受け、多くのアニメーション作家たちに多大な影響を与えた。日本でも55年に公開されるや絶賛を浴び、後にアニメの道に進む若き高畑勲、宮崎駿の２人もこの作品の虜になったという。本作は、そんな不本意な内容となってしまった「やぶにらみの暴君」を、グリモー監督自らが作品の権利とネガフィルムを買い取り、当初の希望通りの内容へと大幅に変更を加えて作り直し、79年にようやく完成させた執念の一作。日本では80年代に「王様と幸運の鳥」というタイトルでビデオが発売され、90年代後半に「王と鳥」のタイトルでＤＶＤが発売されている。そして2006年、スタジオジブリ提供により本邦初となる劇場公開が実現。
　広大なタキカルディ王国。天高くそびえた宮殿の最上階にある秘密の部屋。そこに飾られた３枚の肖像画。美しい羊飼いの娘と煙突掃除の青年、そして孤独な王。娘と青年は、２人の仲を引き裂こうとする王から逃れるため、絵の中から抜け出してしまう。それを許さんと、２人を追って肖像画の王も絵から飛び出してくる。一方、娘と青年は一羽の鳥に案内されて、迷路のような複雑な階段を駆け降りていく…。

【クレジット】

監督	ポール・グリモー	Paul Grimault	
原作	アンデルセン	Andersen	『羊飼い娘と煙突掃除人』
脚本	ジャック・プレヴェール	Jacques Prevert	
	ポール・グリモー	Paul Grimault	
台詞	ジャック・プレヴェール	Jacques Prevert	
音楽	ヴォイチェフ・キラール	Wojciech Kilar	
	ジョセフ・コズマ	Joseph Kosma	
声の出演	パスカル・マゾッティ	Pascal Mazzotti	王
	ジャン・マルタン	Jean Martin	鳥
	レイモン・ビュシェール	Raymond Bussieres	警官長
	アニエス・ヴィアラ	Agnes Viala	羊飼い娘
	ルノー・マルクス	Renaud Marx	煙突掃除人
	ユベール・デシャン	Hubert Deschamps	助言者

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ロジェ・ブラン	Roger Blin	盲人
フィリップ・デレーズ	Philippe Derrez	エレベーター係／スピーカーの声
アルベール・メディナ	Albert Medina	猛獣使い
クロード・ピエプリュ	Claude Pieplu	宮殿の市長

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.